

第2回 南1丁目街区公園整備ワークショップ【報告】

日時・・・平成22年8月30日（月） 13:30～15:30

場所・・・和光市越後山土地区画整理組合事務所 会議室

出席者・・・市民：14名

市職員：4名

事務局：和光市越後山土地区画整理組合

コンサルタント（日本測地設計株式会社）

－ 第2回 ワークショップのテーマ －

公園のコンセプト・使い方について考える

◆ 次 第 ◆

【1】開会

【2】挨拶：越後山土地区画整理組合 湯浅事務局長

【3】検討会 **公園のコンセプト・使い方について考える**

（1）本日の目的と進め方

（2）前回のおさらい

（3）公園のコンセプト・使い方について考える
（グループワーク）

【4】閉会：和光市越後山土地区画整理組合 山本氏

◆ 第2回 ワークショップの議事要旨とスナップ ◆

【1】開会

【2】挨拶：和光市越後山土地区画整理組合 湯浅事務局長



【3】検討会 **公園のコンセプト・使い方について考える**

「(1) 本日の目的と進め方、(2) 前回のおさらい、(3) 公園のコンセプト・使い方について考える「市内外にある公園の特徴」について、コンサルタントより説明がありました。



(3) 公園のコンセプト・使い方について考える
市民、市職員、事務局を含めた2つのグループ（A班・B班）に分かれ、グループワークを行いました。

①自己紹介

第2回ワークショップから参加された方もいらしたため、グループ内で簡単に自己紹介を行いました。

②公園の使い方について考える

第1回ワークショップで出された「公園に欲しいもの・取り入れたいもの」の特徴について、再度、コンサルタントより紹介がありました。

その後、公園の使い方について話し合いを行いながら、付箋紙に記入し、最後に3つの項目にまとめました。

③公園のコンセプトについて考える

公園の使い方が出された意見を参考に、話し合いを行いながら、付箋紙に記入し、コンセプトをまとめました。

■グループワーク風景

【A班】



【B班】



④グループ発表

各グループでどのようなことが話し合われたか、発表を行いました。

■発表風景

【A班】



【B班】



<コンサルタントによる講評>

- ・ 本日は公園のコンセプト・使い方についてご意見を頂きました。南1丁目街区公園の将来の姿が見えてきたと思います。
- ・ 次回は、コンセプト・使い方を踏まえ、公園のゾーニングを行いたいと思います。

【4】 閉会（挨拶：和光市越後山土地区画整理組合 山本氏）



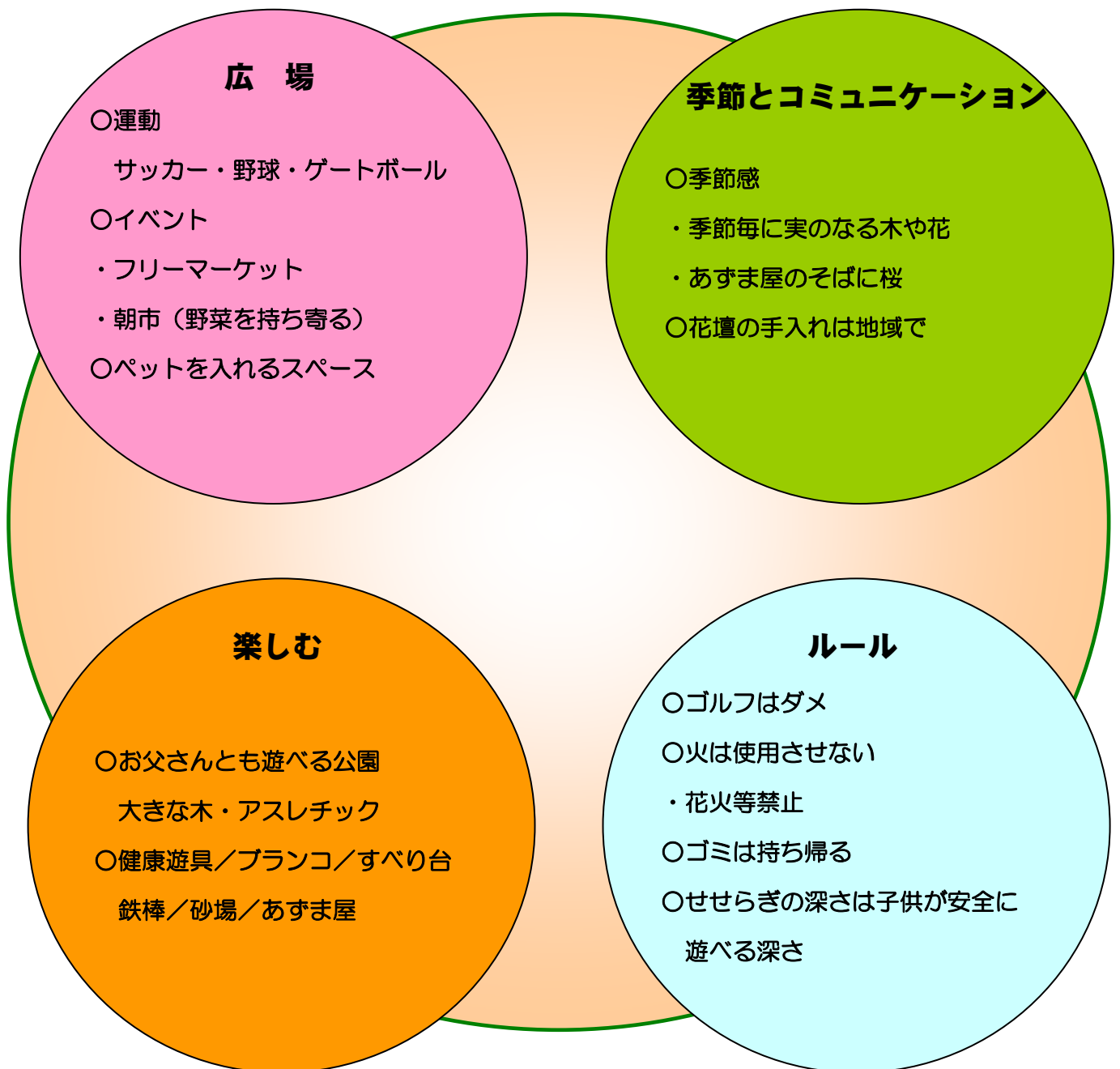
第2回 南1丁目街区公園整備 ワークショップ各グループのまとめ

■公園の使い方の検討

(A班)

グループ内で出された「公園の使い方」の意見は以下のようになりました。

これらの意見をもとに、「公園の使い方」を3つにまとめました。



第2回 南1丁目街区公園整備 ワークショップ各グループのまとめ

■公園のコンセプト・使い方のまとめ

(A班)

南1丁目街区公園のコンセプト

“ みんなが笑顔になる公園 ”

「公園の使い方」からコンセプトを導き出しました。

南1丁目街区公園の使い方のまとめ

- 広場で運動とイベントを
楽しむ公園
- 季節とコミュニケーション
- 家族でエンジョイ

第2回 南1丁目街区公園整備 ワークショップ各グループのまとめ

■公園の使い方の検討

(B班)

グループ内で出された「公園の使い方」の意見は以下のようになりました。

これらの意見をもとに、「公園の使い方」を3つにまとめました。

イベント

- 朝市を開催したい
- 盆踊りがしたい
- 中央に広場を設け、その周りに用途に応じた使い方をする
(例えば年齢別：高齢者・幼児・児童)

自然・季節感・憩い

- 季節の草花を植える
- 既存の竹林を活かす
- 自然の中で遊ぶような公園
(小さな森や林)
- 木を用いたアスレチック
- 水が流れる公園
(せせらぎで水遊び)
- ツリーハウス(木の上の家)
- あずま屋(憩いの場)
(ベンチとテーブルのセット)

楽しむ

- ペットと遊べるゾーン(園路など)
- 公園の中でウォーキング
- コンサートを行うステージ
- トイレ
- 鉄棒・のぼり棒・砂場

安心

- どこからでも見渡せる公園
- 車イスなどでも利用できる公園

第2回 南1丁目街区公園整備 ワークショップ各グループのまとめ

■公園のコンセプト・使い方のまとめ

(B班)

南1丁目街区公園のコンセプト

“ **だれでも安心して遊べ、
元気になれる公園** ”

「公園の使い方」からコンセプトを導き出しました。

南1丁目街区公園の使い方のまとめ

- 朝市やお祭りをを行う
- 用途（目的）に応じたゾーンをつくる
（年齢別ゾーン【高齢者・幼児・児童】、
運動ゾーン、自然ゾーン）
- 水遊びができる